

---

# アルカナム 旅する汽車と終わりの学び舎

師走一八

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

アルカナム 旅する汽車と終わりの学び舎

### 【Nコード】

N9372X

### 【作者名】

師走一八

### 【あらすじ】

世界に溶けるか、世界を呑み込むか。

『理器』文明の生んだ。ソレは持つ者の意思で世界を変質させる世界にとっての劇毒、やがて使い手は世界の免疫機能で、世界に喰われる。 故に、

さあ選べ、君は世界に溶ける、無意味な砂糖になるか。  
それとも、世界を創り変えるか、または世界を殺すか。

君は愚者、この移動都市列車「ドーラ」に乗り込んだ少年だ。  
彼女は太陽、過去の栄光に固執する。旧態じみた貴族の末裔。  
彼女は月、孤高であるが故に孤独、孤独であるが故に鋭利。  
一方は、自分の立場に疲れていて。一方は、知らず、愛を探し。  
君、はそんな彼女達を含む。大勢の人々《アルカナ》と関わり。  
世界の在り方、真実、そして真に相對すべき存在を識る。  
では、人が世界の敵となった時代。その主役達の話をしよう。

何、至極単純だ。海に溶けるか、海を染めるか。それだけの話。

## 愚者の旅立ち（前書き）

海に溶けるか、海を染めるか。

## 愚者の旅立ち

どれだけ時を経ても人間の技術は正の方向に進まない。

上手くなるのは、殺す技術だけ、そして終いには世界すら殺そうとした。

『理器<sup>りき</sup>』元は宇宙空間での、人の生存領域を拡大させる目的で開発されたソレ。

宇宙を迸る放射線を遮断し、無から有、主に酸素を生み出す為に使われた機能。

無垢な科学者は喜んだ。これこそ閉塞した人類を救う、救世主だと。無知な人々は喜んだ。これで、新たな時代が始まる、その幕開けだと。

そして、そして本当に愚かな軍人は 狂喜した。世界を一つにする、その切り札だと。

愚者の旅立ち（後書き）

やがて、愚者は人を知り、世界を知る。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n9372x/>

---

アルカナム 旅する汽車と終わりの学び舎

2011年10月26日03時05分発行